

令和5年10月30日 公告分

「もと住吉市民病院跡地に整備する新病院他建設電気設備工事―3」

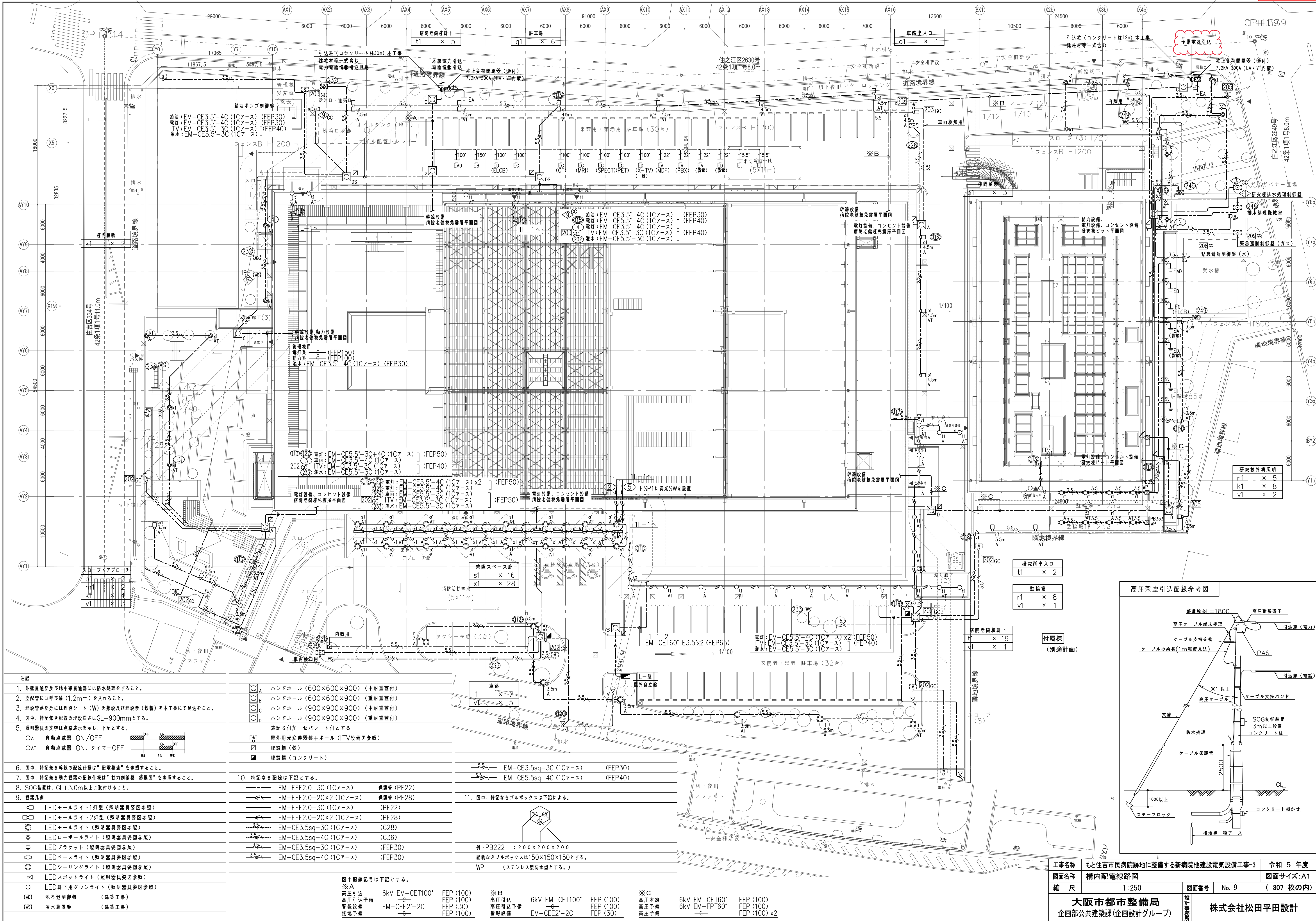
○設計図書の一部に表記誤りがありました。再度ご確認ください。

修正箇所	誤	正
図面番号 9 構内配電線路図	図面のとおり	図面のとおり
図面番号 11 受変電設備 単線結線図 1（第一変電所（病院老健棟））	図面のとおり	図面のとおり
図面番号 125 医用接地設備 系統図	図面のとおり	図面のとおり
図面番号 240 構内交換設備 電話交換機仕様・参考機器姿図	図面のとおり	図面のとおり
図面番号 252 監視カメラ設備 病院老健棟概要書・システムブロック	図面のとおり	図面のとおり
図面番号 255 監視カメラ設備 病院老健棟系統図	図面のとおり	図面のとおり

○数量内訳書に誤りがありました。再度ご確認ください。

修正箇所	誤	正
数量内訳書 14 柱主筋接続箇所	数量内訳書 P14 のとおり	数量内訳書 P14 のとおり
数量内訳書 61 6KV EM-CET ケーブル 38mm2 ラック	数量内訳書 P61 のとおり	数量内訳書 P62 のとおり

数量内訳書 61 6KV EM-CET ケーブル 60mm2 ラック	数量内訳書 P61 のとおり	数量内訳書 P62 のとおり
数量内訳書 61 端末処理 6KV EM-CET 38mm2 屋内	数量内訳書 P61 のとおり	数量内訳書 P62 のとおり
数量内訳書 61 端末処理 6KV EM-CET 60mm2 屋内	数量内訳書 P61 のとおり	数量内訳書 P62 のとおり

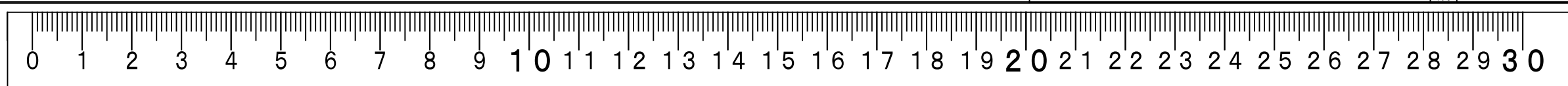


- 注記
1. 外装貫通部及び地中貫通部には防水処理をすること。
 2. 空配管には呼び線 (1.2mm) を入れること。
 3. 埋設管路部分には埋設シート (W) を敷設及び埋設管 (鉄製) を本工事に伴って見込むこと。
 4. 図中、特記無き配管の埋設深さはGL-900mmとする。
 5. 照明器具の文字は点滅表示を示し、下記とする。
○A 自動点滅器 ON/OFF
○AT 自動点滅器 ON、タイマーOFF
 6. 図中、特記無き幹線の配線仕様は“配電盤表”を参照すること。
 7. 図中、特記無き動力機器の配線仕様は“動力制御盤 線図”を参照すること。
 8. SOG装置は、GL+3.0m以上に取付ること。
 9. 機器凡例
□ LEDモールドライト1灯型 (照明器具図参照)
□ LEDモールドライト2灯型 (照明器具図参照)
○ LEDモールドライト (照明器具図参照)
○ LEDローボールライト (照明器具図参照)
○ LEDブラケット (照明器具図参照)
○ LEDベースライト (照明器具図参照)
○ LEDシーリングライト (照明器具図参照)
○ LEDスポットライト (照明器具図参照)
○ LED軒下用ダウンライト (照明器具図参照)
□ 池ろ過制御盤 (建築工事)
□ 雨水装置 (建築工事)

10. 特記なき配線は下記とする。
- | | |
|------------------------|------------|
| EM-EEF2.0-3C (1C7-ス) | 保護管 (PF22) |
| EM-EEF2.0-2C×2 (1C7-ス) | 保護管 (PF28) |
| EM-EEF2.0-3C (1C7-ス) | (PF22) |
| EM-EEF2.0-2C×2 (1C7-ス) | (PF28) |
| EM-CE3.5sq-3C (1C7-ス) | (G28) |
| EM-CE3.5sq-4C (1C7-ス) | (G36) |
| EM-CE3.5sq-3C (1C7-ス) | (FEP30) |
| EM-CE3.5sq-4C (1C7-ス) | (FEP30) |
11. 図中、特記なきブルボックスは下記による。
- 例・PB222 : 200×200×200
- 記載なきブルボックスは150×150×150とする。
- WP (ステンレス製防水型とする。)

図中配線記号は下記とする。

- | | | | | | | | | |
|------|----------------|-----------|-----------|----------------|-----------|------|---------------|-----------|
| ※A | 6kV EM-CET100* | FEP (100) | ※B | 6kV EM-CET100* | FEP (100) | ※C | 6kV EM-CET60* | FEP (100) |
| 高圧引込 | FEP (100) | 高圧引込 | FEP (100) | 高圧引込 | FEP (100) | 高圧引込 | FEP (100) | 高圧引込 |
| 高圧引込 | EM-CEE2'-2C | FEP (30) | 高圧引込 | EM-CEE2'-2C | FEP (30) | 高圧引込 | EM-FPT60* | FEP (100) |
| 警報設備 | EM-CEE2'-2C | FEP (100) | 警報設備 | EM-CEE2'-2C | FEP (30) | 警報設備 | EM-FPT60* | FEP (100) |
| 接地予備 | EM-CEE2'-2C | FEP (100) | 接地予備 | EM-CEE2'-2C | FEP (30) | 接地予備 | EM-FPT60* | FEP (100) |



凡例

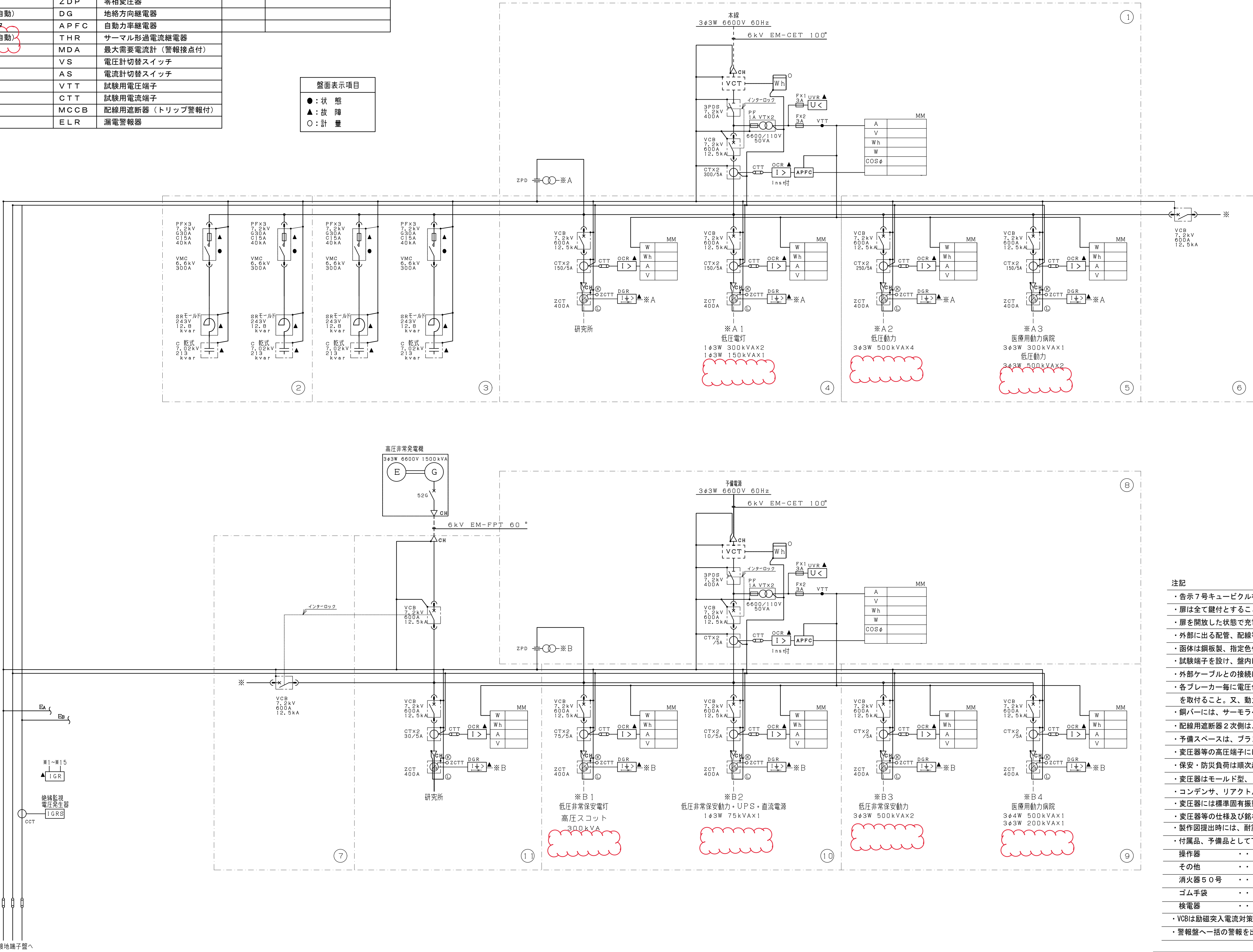
記 号	名 称	記 号	名 称	記 号	名 称
CH	ケーブルヘッド	Wh	電力量計	DT-MC	切替開閉器
PAS	高圧気中開閉器	T	変圧器 (ダイヤル温度計付)	F	低圧ヒューズ
UGS	高圧地中引込用ガス開閉器	SRX	リアクトル	27	交流不足電圧継電器
VCT	取引計器用変成器	SC	コンデンサ (放電抵抗付)	51	過電流継電器
LA	避雷器	ZCT	零相変圧器	84	電圧継電器
DS	断路器	ZDP	零相変圧器		
VCB	高圧真空遮断器 (自動)	DG	地絡方向継電器		
VMC	高圧真空コンタクタ	APFC	自動力率継電器		
LBS	高圧負荷開閉器 (自動)	THR	サーマル形過電流継電器		
PF	電力ヒューズ	MDA	最大需要電流計 (警報接点付)		
VT	計器用変圧器	VS	電圧計切替スイッチ		
CT	計器用変流器	AS	電流計切替スイッチ		
W	電力計	VT T	試験用電圧端子		
A	電流計	CT T	試験用電流端子		
V	電圧計	MCCB	配線用遮断器 (トリップ警報付)		
COSφ	力率計	ELR	漏電警報器		

盤面表示項目

●: 状 態

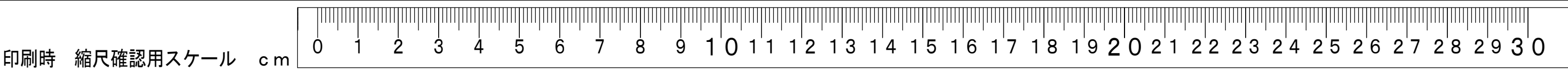
▲: 故 障

○: 計 量



- 注記
- ・告示7号キュービクル相当品とすること。
 - ・扉は全て鍵付とすること。また、扉は自動ストッパーを設けること。(2段階)
 - ・扉を開放した状態で充電部が露出しない構造とする。
 - ・外部に出る配管、配線等の貫通部及び底面の開口部には、パテを充填する。
 - ・図体は銅板製、指定色仕上げとする。
 - ・試験端子を設け、盤内に点検用コンセント、照明を取付ける。表示灯はLEDとする。
 - ・外部ケーブルとの接続は、全て集合端子台よりとする。
 - ・各ブレーカー毎に電圧色別による幹線番号、幹線サイズ、スイッチ番号を記入した銘板を取付けること。又、動力制御盤、分電盤も同様。又発電機系統は赤文字表示とすること。
 - ・銅バーには、サーモラベル(3温度)を取付ける。
 - ・配線用遮断器2次側は、ケーブル用端子台を設置すること。
 - ・予備スペースは、ブラंकプレート(配電盤と同色)を取付のこ。
 - ・変圧器等の高圧端子には、絶縁キャップを取付けること。
 - ・保安・防災負荷は順次起動回路とすること。
 - ・変圧器はモールド型、トッランナー適応品とし、防振装置、ダイヤル温度計付とすること。
 - ・コンデンサ、リアクトルはモールド型とし警報接点付とすること。
 - ・変圧器には標準固有振動数4Hzの防振装置および変圧器用耐震装置を設けること
 - ・変圧器等の仕様及び銘板の内容を各々扉表面にも表示する。
 - ・製作図提出時には、耐震計算書、換気量(熱)計算書、保護協調曲線を添付すること。
 - ・付属品、予備品として下記のを納入し、キャビネットに収納して納品すること。
- | | |
|--------|-----------------------|
| 操作器 | ・・・2本(1m×1本、1.5m×1本) |
| その他 | ・・・電力ヒューズ種別毎に1組、ゴムマット |
| 消火器50号 | ・・・1本 |
| ゴム手袋 | ・・・1個 |
| 核電器 | ・・・1個 |
- ・VCBは励磁突入電流対策として、復電時等に順次投入できる仕様とすること。
 - ・警報継ヘー括の警報を出力すること。

工事名称	もと住吉市民病院跡地に整備する新病院他建設電気設備工事-3			令和 5 年度
図面名称	受変電設備 単線結線図1 (第一変電所 (病院老健棟))			図面サイズ:A1
縮 尺	Scale = NS	図面番号	No. 11	(307 枚の内)
大阪市都市整備局 企画部公共建築課(企画設計グループ)		株式会社松田平田設計		



凡例

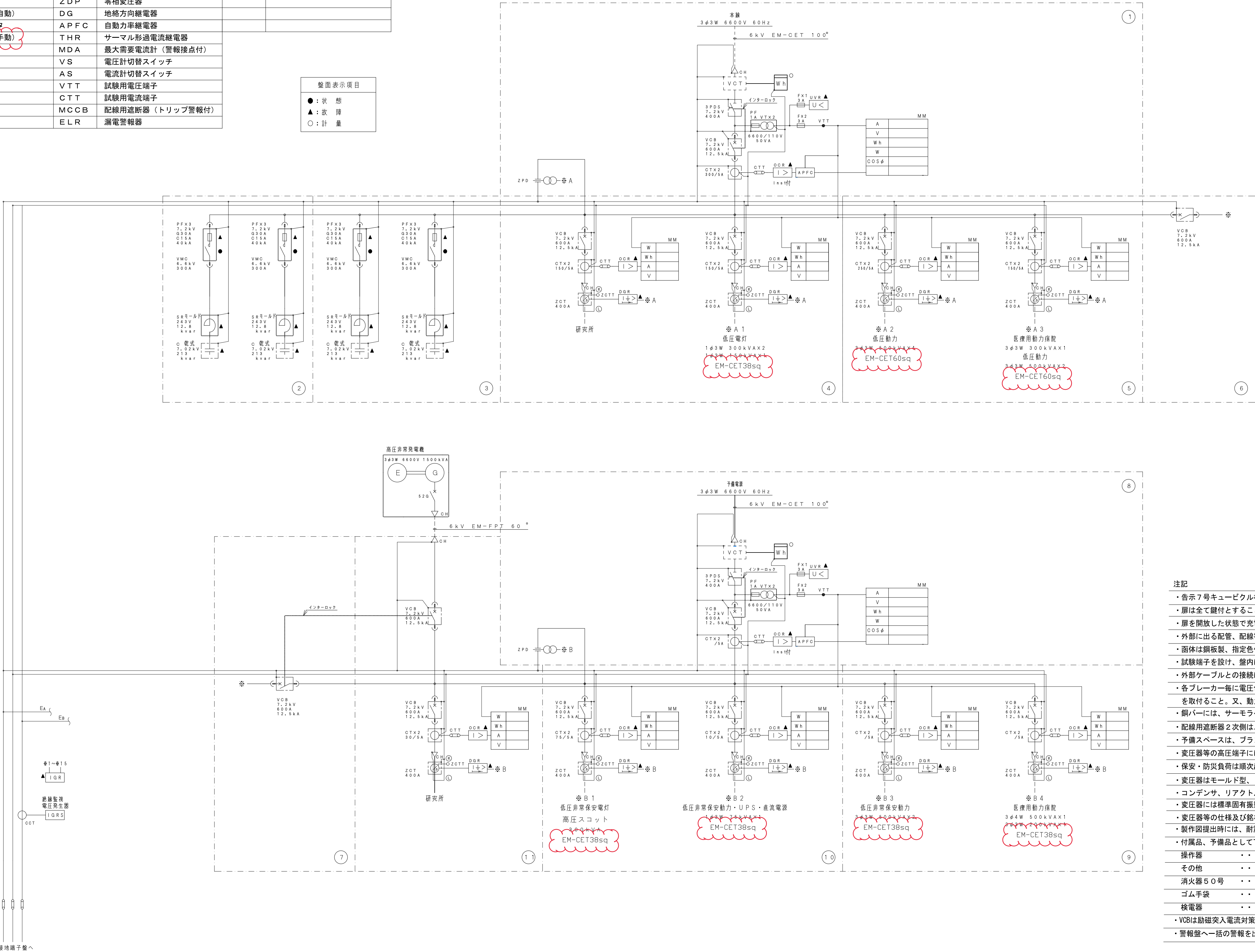
記 号	名 称	記 号	名 称	記 号	名 称
CH	ケーブルヘッド	Wh	電力量計	DT-MC	切替開閉器
PAS	高圧気中開閉器	T	変圧器 (ダイヤル温度計付)	F	低圧ヒューズ
UGS	高圧地中引込用ガス開閉器	SRX	リアクトル	27	交流不足電圧継電器
VCT	取引計器用変成器	SC	コンデンサ (放電抵抗付)	51	過電流継電器
LA	避雷器	ZCT	零相変流器	84	電圧継電器
DS	断路器	ZDP	零相変圧器		
VCB	高圧真空遮断器 (自動)	DG	地絡方向継電器		
VMC	高圧真空コンタクタ	APFC	自動力率継電器		
LBS	高圧負荷開閉器 (手動)	THR	サーマル形過電流継電器		
PF	電力ヒューズ	MDA	最大需要電流計 (警報接点付)		
VT	計器用変圧器	VS	電圧計切替スイッチ		
CT	計器用変流器	AS	電流計切替スイッチ		
W	電力計	VTT	試験用電圧端子		
A	電流計	CTT	試験用電流端子		
V	電圧計	MCCB	配線用遮断器 (トリップ警報付)		
COSφ	力率計	ELR	漏電警報器		

壁面表示項目

●: 状 態

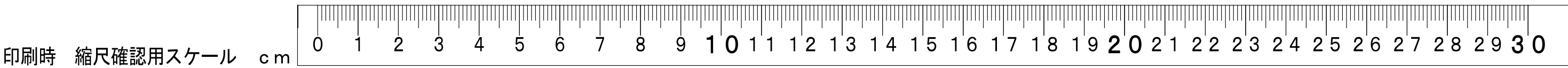
▲: 故 障

○: 計 量



- 注記
- ・告示7号キュービクル相当品とすること。
 - ・扉は全て鍵付とすること。また、扉は自動ストッパーを設けること。(2段階)
 - ・扉を開放した状態で充電部が露出しない構造とする。
 - ・外部に出る配管、配線等の貫通部及び底面の開口部には、パテを充填する。
 - ・図体は銅板製、指定色仕上げとする。
 - ・試験端子を設け、壁内に点検用コンセント、照明を取付ける。表示灯はLEDとする。
 - ・外部ケーブルとの接続は、全て集合端子台よりとする。
 - ・各ブレーカー毎に電圧色別による幹線番号、幹線サイズ、スイッチ番号を記入した銘板を取付けること。又、動力制御盤、分電盤も同様。又発電機系統は赤文字表示とすること。
 - ・銅バーには、サーモラベル(3温度)を取付ける。
 - ・配線用遮断器2次側は、ケーブル用端子台を設置すること。
 - ・予備スペースは、ブラंकプレート(配電盤と同色)を取付のこ。
 - ・変圧器等の高圧端子には、絶縁キャップを取付けること。
 - ・保安・防災負荷は順次起動回路とすること。
 - ・変圧器はモールド型、トッランナー適応品とし、防振装置、ダイヤル温度計付とすること。
 - ・コンデンサ、リアクトルはモールド型とし警報接点付とすること。
 - ・変圧器には標準固有振動数4Hzの防振装置および変圧器用耐震装置を設けること
 - ・変圧器等の仕様及び銘板の内容を各々扉表面にも表示する。
 - ・製作図提出時には、耐震計算書、換気量(熱)計算書、保護協調曲線を添付すること。
 - ・付属品、予備品として下記のものを納入し、キャビネットに収納して納品すること。
 - 操作器・・・2本(1m×1本、1.5m×1本)
 - その他・・・電力ヒューズ種別毎に1組、ゴムマット
 - 消火器50号・・・1本
 - ゴム手袋・・・1個
 - 核電器・・・1個
 - ・VCBは励磁突入電流対策として、復電時等に順次投入できる仕様とすること。
 - ・警報盤へ一括の警報を出力すること。

工事名称	もと住吉市民病院跡地に整備する新病院他建設電気設備工事-3		令和 5 年度
図面名称	受変電設備 単線結線図1 (第一変電所 (病院老健棟))		図面サイズ:A1
縮 尺	Scale = NS	図面番号	No. 11 (307 枚の内)
大阪市都市整備局 企画部公共建築課(企画設計グループ)		設計事務所	株式会社松田平田設計



医用接地設備特記仕様

(●印を適用する)

1. 適用基準	本仕様中に記載なき事項は、JIS T 1022「病院電気設備の安全基準」及び、「病院電気設備の設計・施工指針(電気設備学会)」による。									
2. 医用コンセント	・100V回路の医用コンセントは、JIS T 1021に適合するものとする。 ・医用コンセントの色別は、以下による。 <table><tr><td>一般医用電源回路</td><td>赤</td></tr><tr><td>非常電源回路(一般、特別)</td><td>白</td></tr><tr><td>無停電電源回路</td><td>緑</td></tr></table> ・医用コンセントプレートには、識名・回路番号を表示すること。また、非接地配線方式によるコンセントには「非接地」、無停電電源回路には「無停電」の表示を行う。 ・専用回路の医用コンセントには、上記に加えて「用途・専用」の表示を行う。	一般医用電源回路	赤	非常電源回路(一般、特別)	白	無停電電源回路	緑			
一般医用電源回路	赤									
非常電源回路(一般、特別)	白									
無停電電源回路	緑									
3. 医用接地センタ、医用接地端子	・医用接地センタ、医用接地端子は、JIS C 2808に適合するものとする。									
4. 接地線	・医用コンセント、医用接地端子及び医用接地センタに接続する接続サイズは下記の通りとする。 <table><tr><td>全金属引接地線</td><td>●IE14mm²</td></tr><tr><td>接地線</td><td>●IE22mm²</td></tr><tr><td>被覆接地線</td><td>●建築構造体利用 ○IE38mm²</td></tr><tr><td>接地分岐線</td><td>●IE5.5mm²</td></tr></table> ・接地線を保護する配管は、PFC管又はVE管とする。 ・医用接地に用いる接地線の色別は、緑ノ黄色色入りの絶縁電線とする。 ・非接地配線方式以外の接地線は電源回路と同一配管としてもよい。 ・非接地配線方式の接地線は電源回路とは別配管とする。	全金属引接地線	●IE14mm ²	接地線	●IE22mm ²	被覆接地線	●建築構造体利用 ○IE38mm ²	接地分岐線	●IE5.5mm ²	
全金属引接地線	●IE14mm ²									
接地線	●IE22mm ²									
被覆接地線	●建築構造体利用 ○IE38mm ²									
接地分岐線	●IE5.5mm ²									
5. 接地地盤	・接地地盤は、●建築構造体利用 ○専用接地地盤 とする。 ・接地抵抗値は、●10Ω以下 ○100Ω以下 とする。 ・○大地抵抗率はWennerの4電極法などにより測定し、成績表・計算書及び判定結果を提出する。									
6. 等電位接地	・下記の医用室については、本工事にて等電位接地を施すものとする。 <table><tr><td>●手術室</td><td>○ICU</td><td>○NICU</td></tr><tr><td>○OPCU</td><td>○CCU</td><td>○心臓リハビリ検査室</td></tr><tr><td>○OPCU</td><td>○心臓リハビリ検査室</td><td>○心臓血管病室</td></tr></table> ・等電位接地を施す範囲は、対象患者が占める場所から水平方向に2.5mの範囲と、その範囲内の床高を2.3mまでの範囲とする。また、等電位を施す対象室は、固定物の露出導電性部分(例：无影灯、手術台、保温・保冷庫、医用放射線機器等)及び系統外導電性部分(例：水道管、医療ガス配管、コンセントモジュール、シーリングコラム、サッシュ、戸棚等)である。	●手術室	○ICU	○NICU	○OPCU	○CCU	○心臓リハビリ検査室	○OPCU	○心臓リハビリ検査室	○心臓血管病室
●手術室	○ICU	○NICU								
○OPCU	○CCU	○心臓リハビリ検査室								
○OPCU	○心臓リハビリ検査室	○心臓血管病室								
7. その他特記	・●医用接地センタを天井に設ける場合は、対象医用室近傍の天井吊钩口直近とする。 ○ 非接地回路は、EM-ケーブルによる配線とする。 ・接地測定 伝導接地、等電位接地を施した導電性部分と医用接地センタ間の電圧抵抗を測定し、成績表及び判定結果を提出する。									
医用接地設備施工要領	図1 プルボックス内接地線接続施工要領 図2 医用接地センタ配線施工要領									

[illegible][illegible]

工事名称	もと吉市民病院跡地に整備する新病院地建設電気設備工事-3		令和 5 年度
図面名称	医用接地設備 系統図		図面サイズ:A1
縮 尺	N. S	図面番号	(307 枚の内)
大阪市都市整備局 企画部公共建築課(企画設計グループ)		設計事務所 株式会社松田平田設計	

1. 総 則

1-1 施工基準 本工事は、電気通信事業法第52条(自営電気通信設備の接続)に基づき総務省令で定める自営電気通信設備としての技術基準、構内交換電話設備標準仕様書、及び関係する諸規に従い施工するものとする。

1-2 申 請 本工事に必要な日本電信電話株式会社等の電気通信事業者に対する申請手続き等は全て請負者に於いて行うものとする。
また、必要に応じ電気通信事業者の立会いのもと工事を行うこと。

2. 機器構成

- 1) デジタル電子交換機
- 2) 電源装置
- 3) デジタル多機能電話機(24ボタン)
- 4) デジタル停電対応多機能電話機(24ボタン)
- 5) 一般電話機
- 6) PHS接続装置
- 7) PHS子機(防水)

3. 工事範囲

- 1) 電子交換機新設工事
- 2) 機器取付工事
- 3) 構内ケーブル・屋内ケーブル成端工事
- 4) 総合調整試験

4. 機器仕様

4-1 デジタル電子交換機

(1) 交換方式

制御方式	蓄積プログラム制御方式
通話路方式	時分割PCM方式
応答方式	ダイヤルイン方式・分散方式 他
処理装置	64bit Power PC
冗長構成	一重
冷却方式	強制空冷

(2) 構 造

交換機本体 壁面設置自立型

(3) 収容回線数

	回線種別	現用	実装	備 考
局 線	ひかり電話(23CH)	—	2	
	INS64	—	8	
	アナログ	—	8	
内 線	多機能内線	74	96	停電対応電話機含む
	一般内線	166	176	
	PHSアンテナ	188	200	ナースコール親機5台
	ナースコール連動	10	10	
	ページング	1	8	

(4) 電源装置

- 1) 蓄電池 容量 48V-38AH×シール鉛電池
補償時間 3時間(長寿命タイプ)
構 造 交換機内蔵型
- 2) 整流器 入力電圧 AC100V±10V(30A×2系統)
整流方式 スイッチング方式
構 造 交換機内蔵型
出力電圧 DC-48V±5V

(5) 電話機

- 1) 多機能電話機: 可変機能ボタン24個以上、表示は全角10桁6行、半角20桁6行、電子電話帳500件/3番号(1件)表示付とし、停電用は停電対応型とする。
- 2) 一般電話機: 着信表示ランプ、再ダイヤルボタン、フック/転送ボタン。
- 3) PHS子機: カラー液晶、簡易メール機能、スケジューラ機能、マナーモード、待受約600h、電話帳、連続通話約7hを有すること。

(6) サービス機能

- ・固定短縮ダイヤル
- ・代理応答
- ・ハウラ自動送出
- ・ラインロックアウト
- ・可変不在転送
- ・話中/不応答転送
- ・構内PHS
- ・リモートメンテナンス
- ・その他基本機能
- ・可変短縮ダイヤル
- ・コールバック/トランスファー
- ・保留音送出
- ・内線サービスクラス
- ・内線代表
- ・マルチ接続
- ・圏外トーカー
- ・ナースコール連動

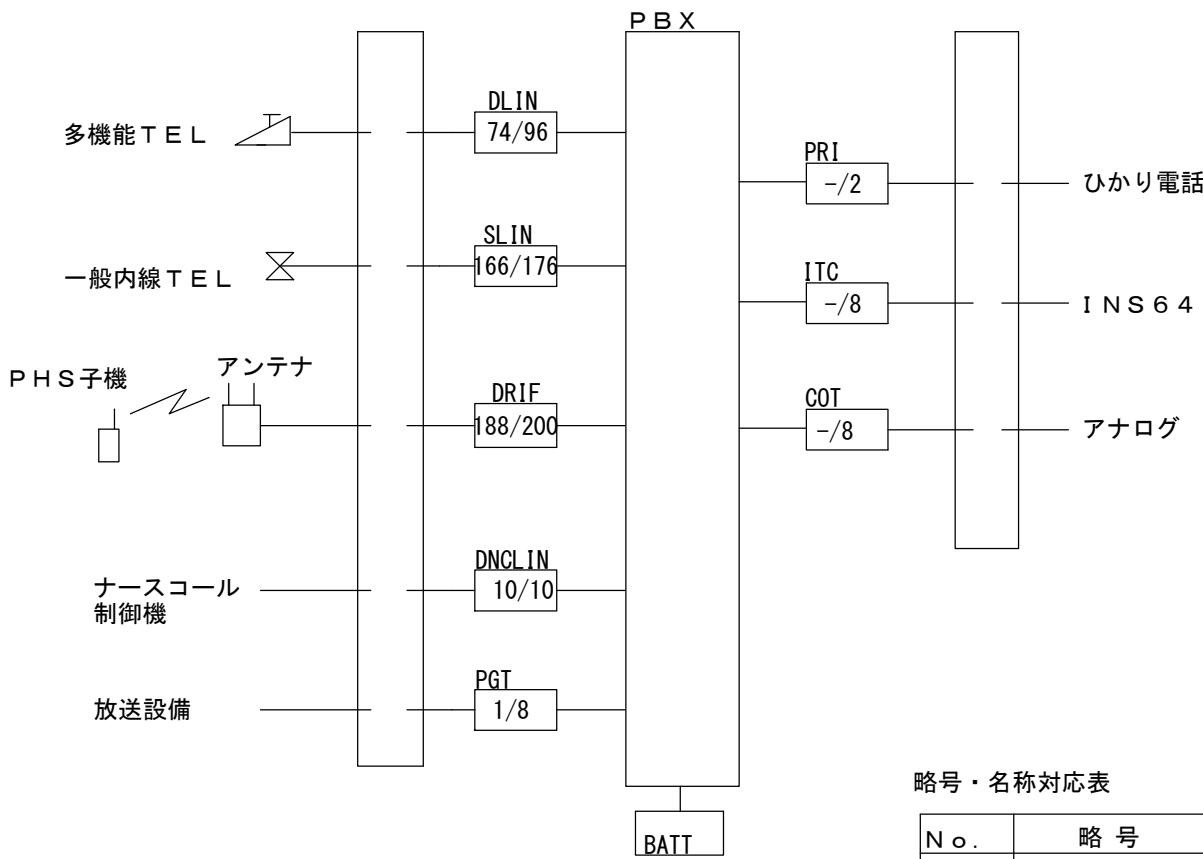
4-2 MDF 壁掛形キャビネット

(試験弾器機能端子及びR形端子板又はクリップ式端子が収容出来る構造とする。)

5. サービスクラス

	発 信						適 要
	国 際	市 外	特定市外	市 内	特定市内	内 線	
超特甲	○	○	○	○	○	○	
特 甲	×	○	○	○	×	○	
準超特甲	○	○	×	○	×	○	
準特甲	×	×	○	○	×	○	
甲	×	×	×	○	×	○	
準 甲	×	×	×	×	×	○	

7. 中継方式図



略号・名称対応表

No.	略 号	名 称
1	PRI	ひかり電話局線トランク
2	ITC	INS64局線トランク
3	COT	アナログ局線トランク
4	DLIN	デジタル多機能電話機利用回路
5	SLIN	一般内線ライン回路
6	DRIF	2Wデジタルナースコールシステム
7	DNCLIN	ナースコール接続ユニット
8	PGT	ページングトランク

8. 参考機器姿図

PBX

交換機本体

多機能電話機(標準型)

多機能電話機 (停電対応)

PHSアンテナ

一般電話機

PHS子機

構 成

基本架+増設架+バッテリー架

ポート数

物理ポート512

入力電源

AC100V±10V/AC200V±20VまたはDC48V±5V

制御方式

蓄積プログラム制御方式

処理能力

60HCS

通話方式

時分割PCM方式

消費電流

約15A(モジュール1V1台あたり)

補償時間

3時間

処理装置

64bitマイクロプロセッサ

電 源

交換機より給電

重 量

1.0Kg

局 線 部 数

24

表 示 部

半角20桁6行

動作温度・湿度

0~40℃、15~85%(結露なきこと)

電 源

交換機より給電

重 量

1.0Kg

局 線 部 数

24

表 示 部

半角20桁6行

動作温度・湿度

0~40℃、15~85%(結露なきこと)

電 源

交換機より給電

重 量

0.7Kg

動作温度・湿度

0~40℃、25~85%(結露なきこと)

機能ボタン

フックング

寸法(深×B×H)

45×17×132.5mm

連続通話時間

約7時間

連続待受時間

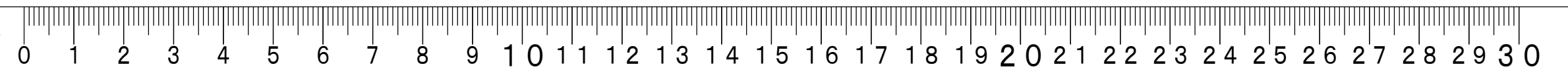
約700時間

動作温度

0~50℃

相対湿度

20~85%(動作時、結露しないこと)



工事名称	もと住吉市民病院跡地に整備する新病院他建設電気設備工事-3	令和 5 年度
図面名称	構内交換設備 電話交換機仕様書・参考機器姿図	図面サイズ:A1
縮 尺	Scale = NS	図面番号 No. 240 (307 枚の内)
大阪市都市整備局 企画部公共建築課(企画設計グループ)		設計事務所 株式会社松田平田設計

1. 総 則

1-1 施工基準 本工事は、電気通信事業法第52条(自営電気通信設備の接続)に基づき総務省令で定める自営電気通信設備としての技術基準、構内交換電話設備標準仕様書、及び関係する諸規に従い施工するものとする。

1-2 申 請 本工事に必要な日本電信電話株式会社等の電気通信事業者に対する申請手続き等は全て請負者に於いて行うものとする。
また、必要に応じ電気通信事業者の立会いのもと工事を行うこと。

2. 機器構成

- 1) デジタル電子交換機
- 2) 電源装置
- 3) デジタル多機能電話機(24ボタン)
- 4) デジタル停電対応多機能電話機(24ボタン)
- 5) 一般電話機
- 6) PHS接続装置
- 7) PHS子機(防水)

3. 工事範囲

- 1) 電子交換機新設工事
- 2) 機器取付工事
- 3) 構内ケーブル・屋内ケーブル成端工事
- 4) 総合調整試験

4. 機器仕様

4-1 デジタル電子交換機

(1) 交換方式

制御方式	蓄積プログラム制御方式
通話路方式	時分割PCM方式
応答方式	ダイヤルイン方式・分散方式 他
処理装置	64bit Power PC
冗長構成	一重
冷却方式	強制空冷

(2) 構 造

交換機本体 壁面設置自立型

(3) 収容回線数

	回線種別	現用	実装	備 考
局 線	ひかり電話(23CH)	—	2	
	INS64	—	8	
内 線	アナログ	—	8	
	多機能内線	74	96	停電対応電話機3台含む
	一般内線	166	176	
	PHSアンテナ	188	200	PHS子機(防水)200台
	ナースコール連動	10	10	ナースコール親機5台
	ページング	1	8	

(4) 電源装置

- 1) 蓄電池 容量 48V-38AH×シール鉛電池
補償時間 3時間(長寿命タイプ)
構造 交換機内蔵型
- 2) 整流器 入力電圧 AC100V±10V(30A×2系統)
整流方式 スイッチング方式
構造 交換機内蔵型
出力電圧 DC-48V±5V

(5) 電話機

- 1) 多機能電話機: 可変機能ボタン24個以上、表示は全角10桁6行、半角20桁6行、電子電話帳500件/3番号(1件)表示付とし、停電用は停電対応型とする。
- 2) 一般電話機: 着信表示ランプ、再ダイヤルボタン、フック/転送ボタン。
- 3) PHS子機: カラー液晶、簡易メール機能、スケジューラ機能、マナーモード、待受約600h、電話帳、連続通話約7hを有すること。

(6) サービス機能

- ・固定短縮ダイヤル
- ・代理応答
- ・ハウラ自動送出
- ・ラインロックアウト
- ・可変不在転送
- ・話中/不応答転送
- ・構内PHS
- ・リモートメンテナンス
- ・その他基本機能
- ・可変短縮ダイヤル
- ・コールバック/トランスファー
- ・保留音送出
- ・内線サービスクラス
- ・内線代表
- ・マルチ接続
- ・圏外トーカー
- ・ナースコール連動

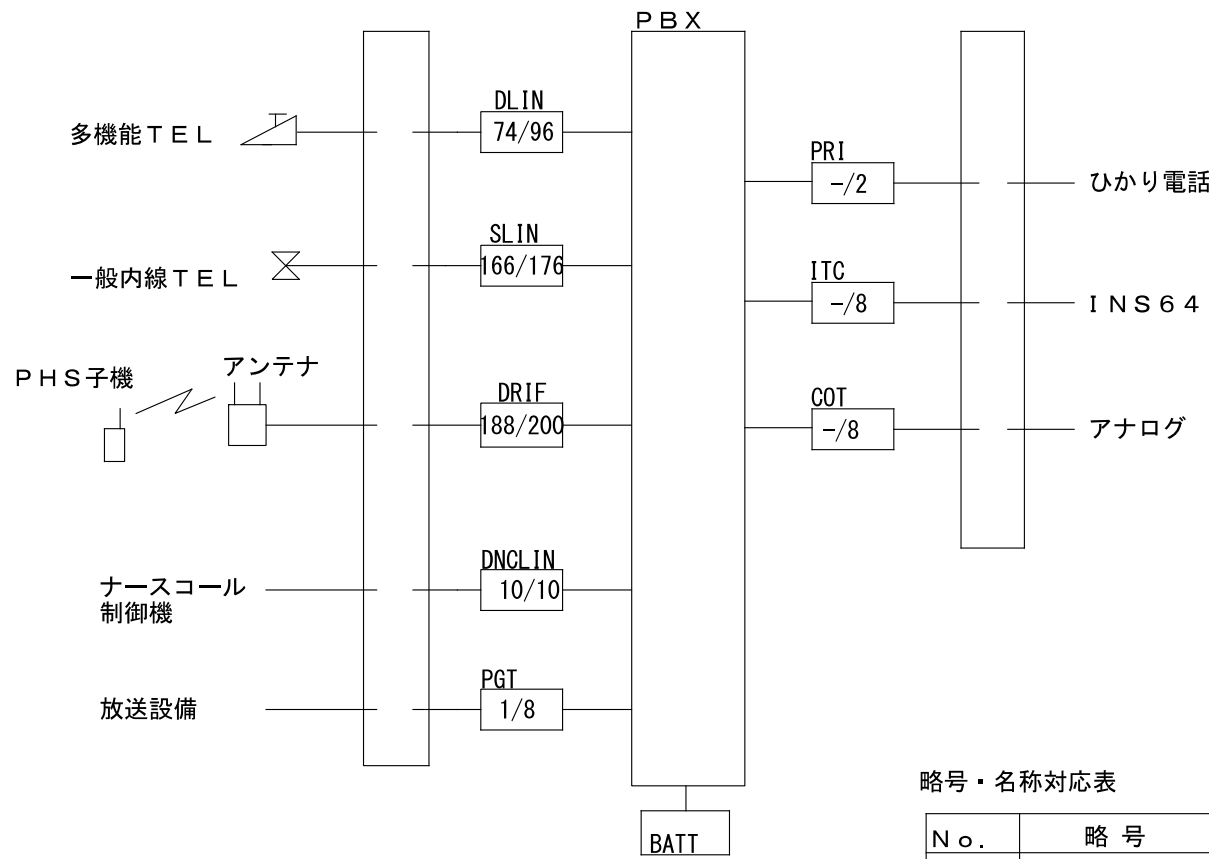
4-2 MDF 壁掛形キャビネット

(試験弾器機能端子及びR形端子板又はクリップ式端子が収容出来る構造とする。)

5. サービスクラス

	発 信						適 要
	国 際	市 外	特定市外	市 内	特定市内	内 線	
超特甲	○	○	○	○	○	○	
特 甲	×	○	○	○	×	○	
準超特甲	○	○	×	○	×	○	
準特甲	×	×	○	○	×	○	
甲	×	×	×	○	×	○	
準 甲	×	×	×	×	×	○	

7. 中継方式図



略号・名称対応表

No.	略 号	名 称
1	PRI	ひかり電話局線トランク
2	ITC	INS64局線トランク
3	COT	アナログ局線トランク
4	DLIN	デジタル多機能電話機利用回路
5	SLIN	一般内線ライン回路
6	DRIF	2Wf digital スピークレス
7	DNCLIN	ナースコール接続ユニット
8	PGT	ページングトランク

8. 参考機器姿図

PBX

交換機本体

多機能電話機(標準型)

電 源	交換機より給電
重 量	1.0Kg
局 線 部 数	24
表 示 部	半角20桁6行
動作温度・湿度	0~40℃、15~85% (結露なきこと)

多機能電話機(停電対応)

電 源	交換機より給電
重 量	1.0Kg
局 線 部 数	24
表 示 部	半角20桁6行
動作温度・湿度	0~40℃、15~85% (結露なきこと)

PHSアンテナ

電 源	交換機より給電
重 量	1Kg
電 源 形 状	
動作温度・湿度	0~40℃、15~85% (結露なきこと)

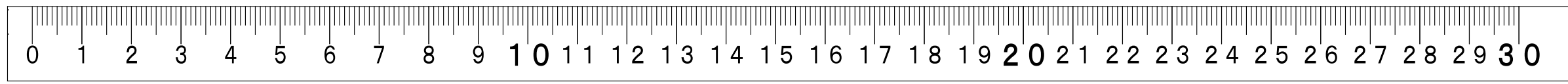
一般電話機

電 源	交換機より給電
重 量	0.7Kg
動作温度・湿度	0~40℃、25~85% (結露なきこと)
機能ボタン	フックング

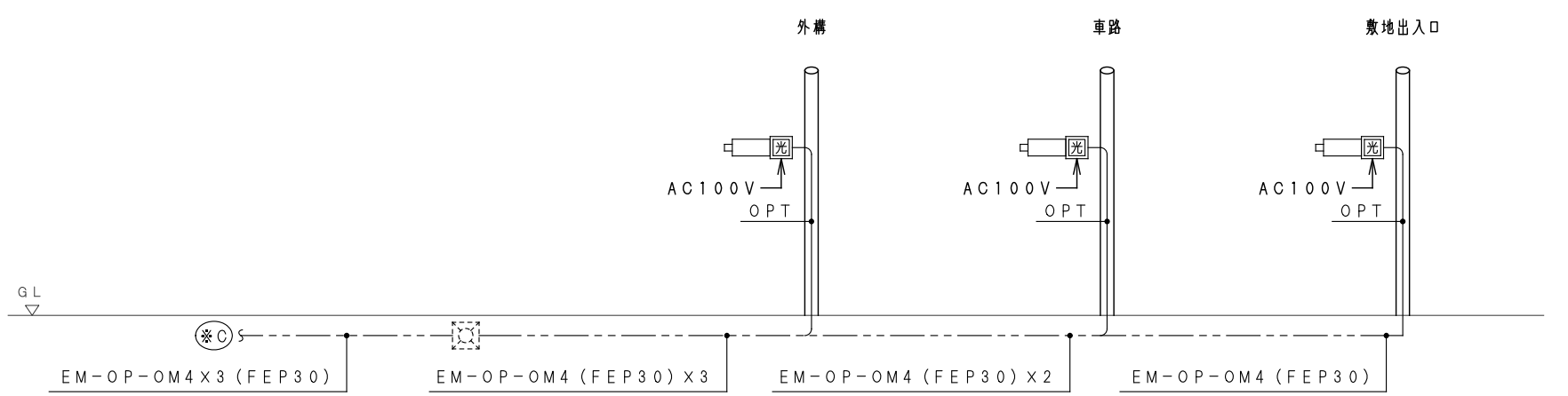
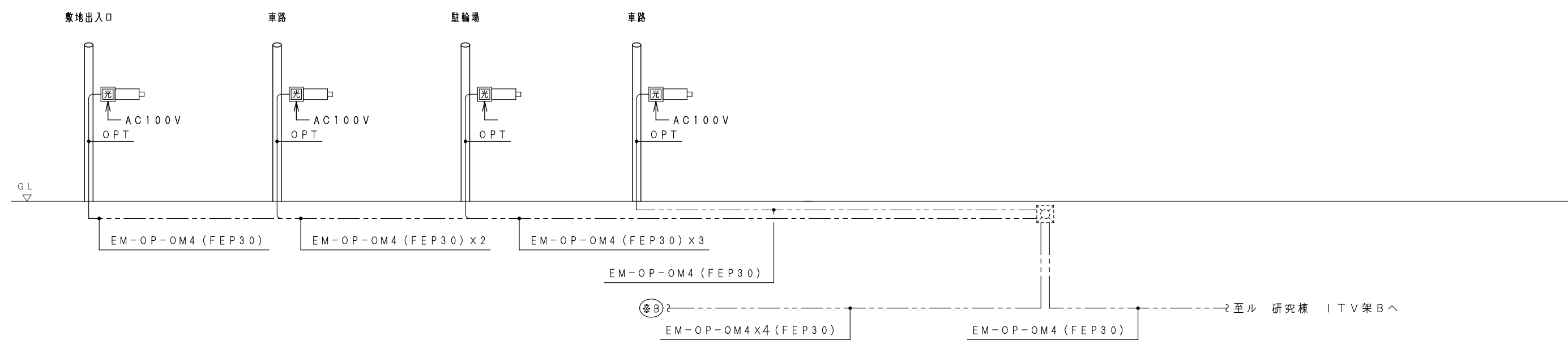
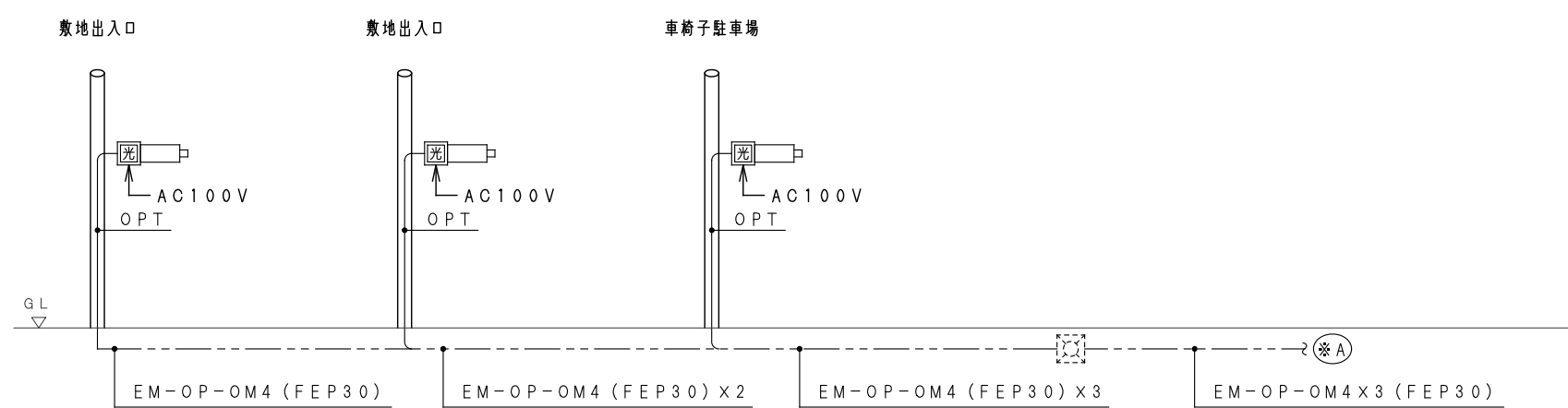
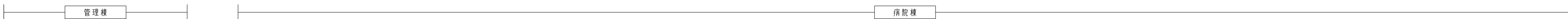
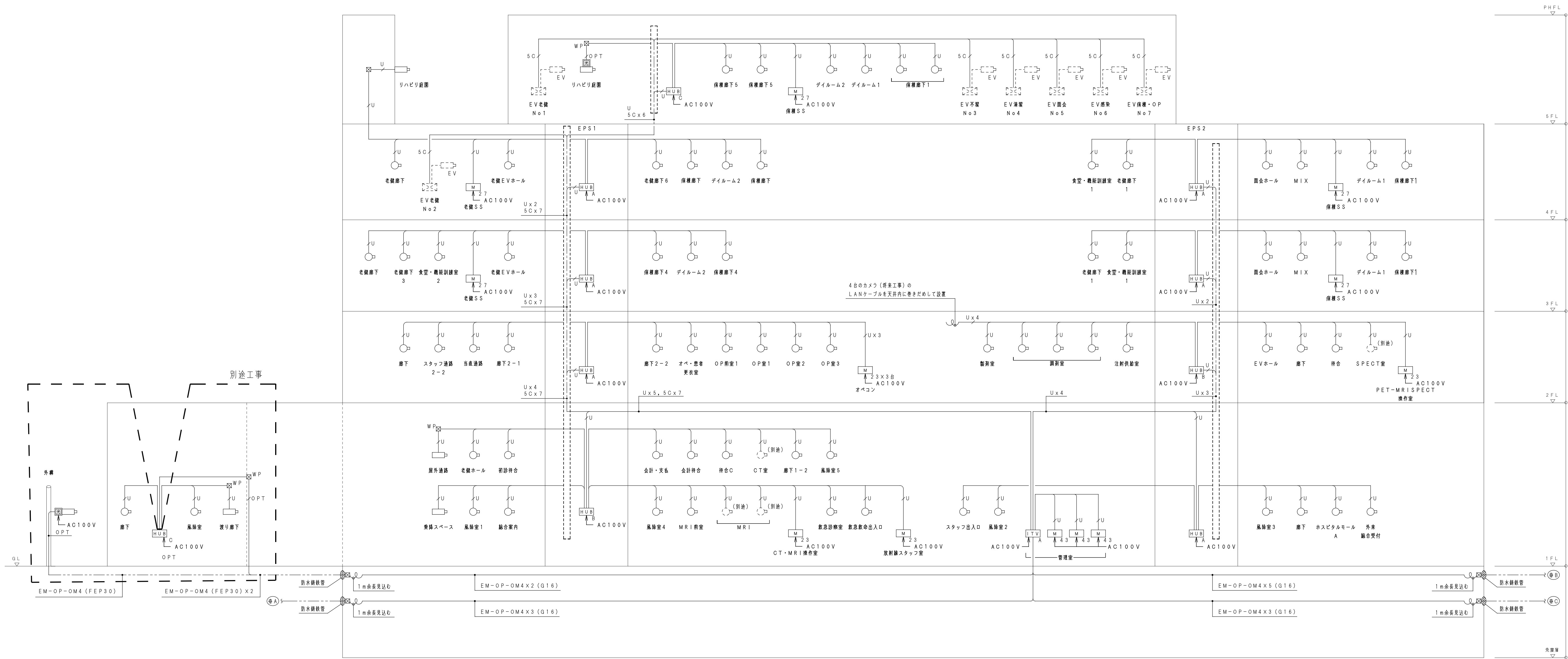
PHS子機

寸法(厚×B×H)	45×17×132.5mm
連続通話時間	約7時間
通話待受時間	約700時間
動作温度	0~50℃
相対湿度	20~85% (動作時、結露しないこと)

工事名称	もと住吉市民病院跡地に整備する新病院他建設電気設備工事-3	令和 5 年度
図面名称	構内交換設備 電話交換機仕様書・参考機器姿図	図面サイズ:A1
縮 尺	Scale = NS	図面番号 No. 240 (307 枚の内)
大阪市都市整備局 企画部公共建築課(企画設計グループ)		株式会社松田平田設計







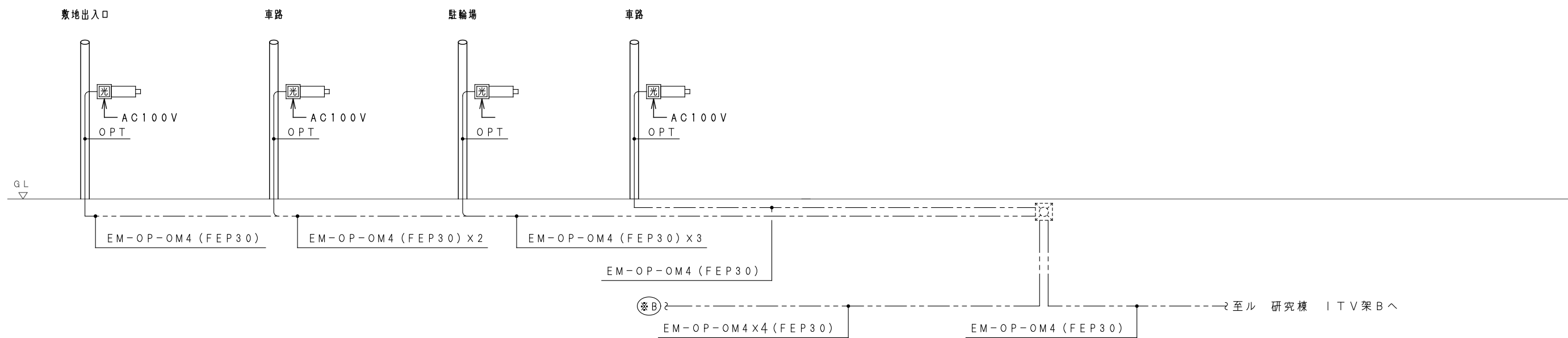
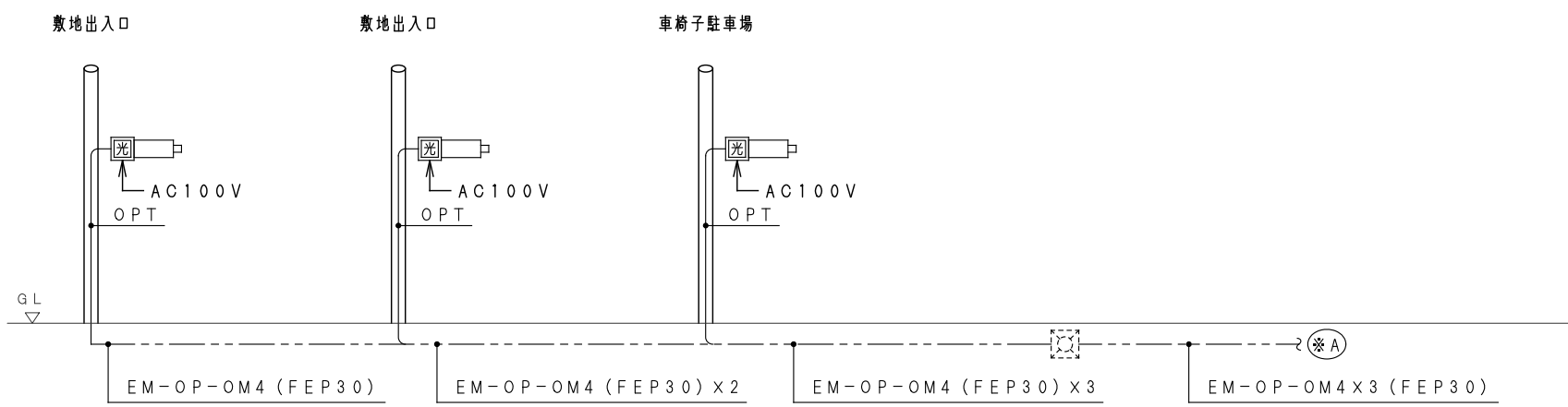
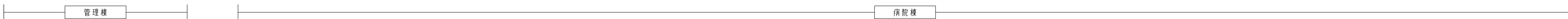
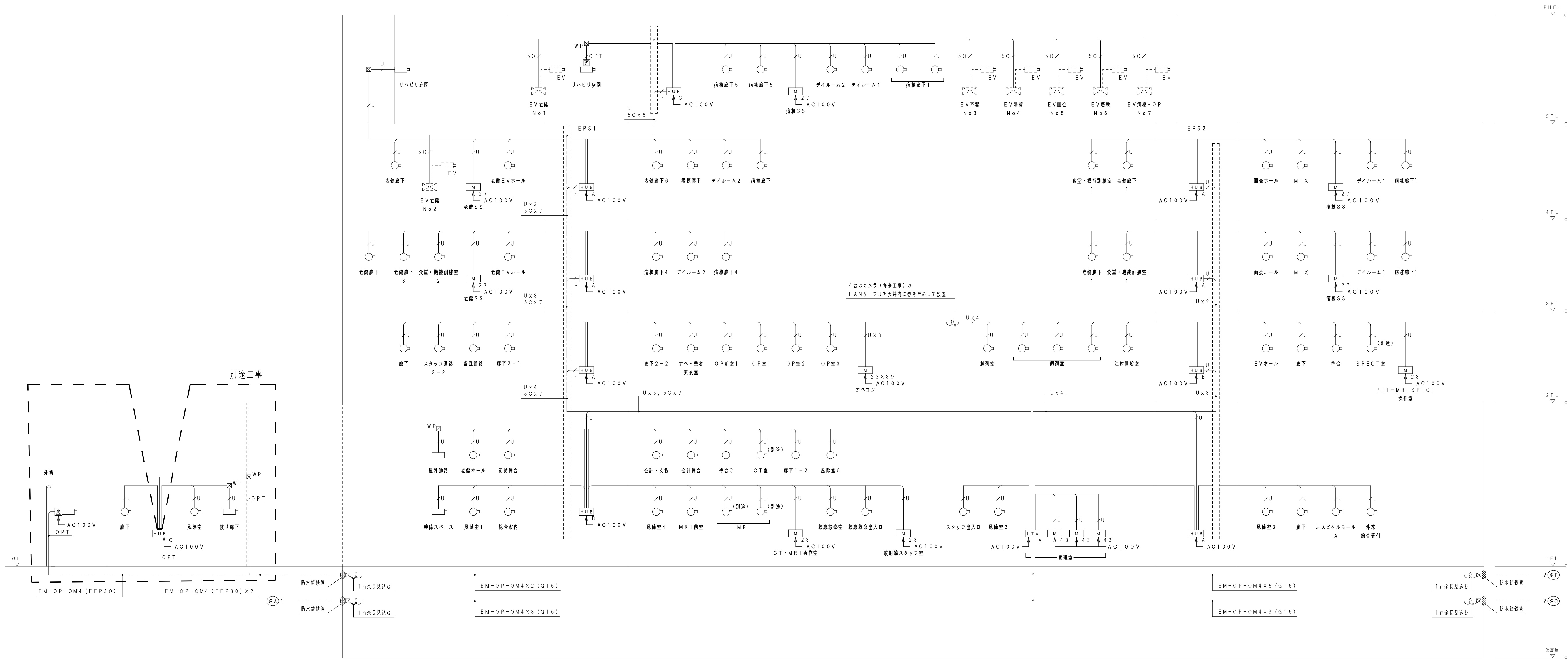
系統図

凡 例			
記 号	名 称	備 考	
	ITV架A	病棟専用	
	2.3型液晶モニター	卓上	
	2.7型液晶モニター	天井型	
	4.3型液晶モニター	天井型	
	HUBボックス		
	屋外用光変換器		
	屋内用ドーム型カメラ		
	屋外用ハウジング一体型カメラ		
	屋外用ハウジング一体型カメラ	ポール取付	
	別途カメラ		別途工事
	エレベータ用カメラ		昇降機設備工事
	エレベータ制御盤		昇降機設備工事
	配管配線		
	配管配線	天井内、ケーブルラック内配線	
	配管配線	地中埋設	
	ブルボックス		
	ハンドホール		

配 管 配 線 サ イ ズ			
記 号	配 管 配 線		
	EM-UTP0.5-4P	(PF16)	
	EM-STP0.5-4P	(PF16)	
	EM-SC-FB	(PF16)	
	EM-OP-OM	(PF16)	
	EM-UTP0.5-4P	(E19)	
	EM-SC-FB	(E19)	
	EM-OP-OM4	(E19)	
	EM-UTP0.5-4P	(FEP30)	
	EM-STP0.5-4P	(FEP30)	
	EM-SC-FB	(FEP30)	
	EM-SC-FBX2	(FEP30)	
	EM-OP-OM	(FEP30)	

※二重天井内及びケーブルラック内は配管不要とする。
※[]はケーブルラックを示す。

工事名称	もと住吉市民病院跡地に整備する新病院他建設電気設備工事-3	令和 5 年度
図面名称	監視カメラ設備 病院老健棟系統図	図面サイズ:A1
縮 尺	Scale = NS	図面番号 No. 255 (307 枚の内)
大阪市都市整備局 企画部公共建築課(企画設計グループ)		設計事務所 株式会社松田平田設計



凡 例		
記 号	名 称	備 考
	ITV架A	病院長用
	2.3型液晶モニター	卓上
	2.7型液晶モニター	天井型
	4.3型液晶モニター	天井型
	HUBボックス	
	屋外用光変換器盤	
	屋内用ドーム型カメラ	
	屋外用ハウジング一体型カメラ	
	屋外用ハウジング一体型カメラ	ポール取付
	別途カメラ	別途工事
	エレベータ用カメラ	昇降機設備工事
	エレベータ制御盤	昇降機設備工事
	配管配線	
	配管配線	天井内、ケーブルラック内配線
	配管配線	地中埋設
	ブルボックス	
	ハンドホール	

配 管 配 線 サ イ ズ			
記 号	配 管 配 線		
	EM-UTP0.5-4P (Cat6)		(PF16)
	EM-STP0.5-4P (Cat6)		(PF16)
	EM-5C-FB		(PF16)
	EM-OP-OM (4C)		(PF16)
	EM-UTP0.5-4P (Cat6)		(E19)
	EM-5C-FB		(E19)
	EM-OP-OM4 (4C)		(E19)
	EM-UTP0.5-4P (Cat6)		(FEP30)
	EM-STP0.5-4P (Cat6)		(FEP30)
	EM-5C-FB		(FEP30)
	EM-5C-FBX2		(FEP30)
	EM-OP-OM (4C)		(FEP30)
※二重天井内及びケーブルラック内は配管不要とする。			
※ [] はケーブルラックを示す。			

系 統 図

工事名称	もと住吉市民病院跡地に整備する新病院他建設電気設備工事-3	令和 5 年度
図面名称	監視カメラ設備 病院老健棟系統図	図面サイズ:A1
縮 尺	Scale = NS	図面番号 No. 255 (307 枚の内)
大阪市都市整備局 企画部公共建築課(企画設計グループ)		設計事務所 株式会社松田平田設計

直 接 工 事 費 別紙明細

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
新営工事						
病院・老健棟	受変電設備					
保護管						別紙 00-0001
波付硬質合成 樹脂管 (FEP)	100	17	m			
計						
防水鑄鉄管						別紙 00-0002
ツバ付防水鑄鉄管(予備用)	130φ×900L	1	本			
計						
電線						別紙 00-0003
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線(EM-IE)	5.5mm ²	106	m			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線(EM-IE)	22mm ²	199	m			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線(EM-IE)	100mm ²	296	m			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線(EM-IE)	150mm ²	22	m			
計						
ケーブル						別紙 00-0004
6kV EM-CETケーブル	100mm ² 管内	216	m			
端末処理 6kV EM-CET	100mm ² 屋内	2	カ所			
計						

直接工事費 別紙明細

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ケーブル						別紙 00-0004
6kV EM-CETケーブル	100mm2 管内	216	m			
6kV EM-CETケーブル	38mm2 ラック	90	m			
6kV EM-CETケーブル	60mm2 ラック	60	m			
端末処理 6kV EM-CET	38mm2 屋内	10	か所			
端末処理 6kV EM-CET	60mm2 屋内	4	か所			
端末処理 6kV EM-CET	100mm2 屋内	2	か所			
計						
電線管						別紙 00-0005
厚鋼電線管 (G)	露出配管 104mm	209	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 19mm	25	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 39mm	104	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 51mm	10	m			
厚鋼電線管 (Z)	露出配管 104mm	266	m			
計						
ボックス類						別紙 00-0006
プルボックス(鋼板製)	600×600×400	6	個			
プルボックス(鋼板製)	800×600×400	6	個			
プルボックス(SUS-WP)	800×600×400	3	個			
プルボックス(SUS-WP)	800×800×400	4	個			
計						